

抱っこを「まるで無重力!?'の新感覚へ
日本初※ & 国際特許出願中の独自技術「Dial Fit」搭載
抱っこを楽にし、ママパパの3大悩みをケアする新ダイヤルヒップシート®登場
クッション1.5倍でサポート力UPの肩ひも付き、成長に合わせ長く使える4WAYタイプ

※ 2024年4月時点 自社調べ



新感覚
4WAY
ダイヤル
ヒップシート®
ダブルショルダータイプ



ケラッタ株式会社（本社：長野県塩尻市、代表：下村 祐貴子、以下：ケラッタ）が運営するベビー&マタニティブランドkerätä（ケラッタ）より、累計販売数17万個※2を突破した大ヒット商品のヒップシート「HipGo」シリーズに、「HipGo ダイヤルヒップシート®ダブルショルダータイプ」が登場し、2024年8月26日（月）よりオンラインにて予約販売を開始します。

本製品は、2023年より発売している日本初※ & 国際特許出願中の独自技術「Dial Fit」を搭載した「ダイヤルヒップシート®」（お子さまが座れる台座が付いた腰ベルト）に、お子さまの上半身をカバーできる取り外し可能な肩ひも（ダブルショルダー）を付属した新商品です。肩ひも部分は、従来の肩ひも付き商品よりクッションを1.5倍にし、サポート力をUPさせました。

ヒップシートを使うママパパの3大悩みである「子供の重さでヒップシートがズレて腰が痛い」「子供の体重が下腹部に食い込んで痛い」「肩に重さがかかって痛い」という身体への負担を軽減し、抱っこをもっと楽に、親子のお出かけをサポートします。

※ 2024年4月時点 自社調べ ※2 2024年8月時点

【開発背景】

ヒップシートとは「第二の抱っこ紐」とも言われ近年愛用者が増えている、お子さまが座れる台座付きの抱っこ補助アイテムです。2023年、ケラッタは、ダイヤルを押し込んで回すだけでウエストベルトが腰にフィットする「ダイヤル式」を日本で初めて採用した「ダイヤルヒップシート®」を発売し、お客様から「ウエストのくびれが少ないパパの体型にもフィットする」「ダイヤルをきゅっと回してズレにくいから腰への負担が減った」といったお声を多数頂いております。一方で「子供がよく動くから、安定感やホールド感が欲しい」「成長に合わせてよ

り長く使えるといい」といった悩みも寄せられておりました。こうしたお声を元に、お子さまの上半身をカバーできる、取り外し可能な肩ひも（ダブルショルダー）を付属した本製品を開発するに至りました。

【製品のポイント】

1. 日本初※&国際特許出願中「Dial Fit」搭載の「ダイヤルヒップシート®」の肩ひも付きタイプ
2. ヒップシートを利用するママパパの3大悩みをケア
3. 肩ひも部分とヒップシートが分離でき、4WAYでの抱っこが可能で成長に合わせて長く使える
4. 「Dial Fit」×「幅広ウエストベルト」のダブルで支える腰ラク設計
5. もっちり台座で下腹部もラク
6. 「快適トライアングル」×「肩クッション1.5倍UP」で身体の負担を分散
7. メッシュ部分に着脱OKの「カバー」と「おやすみフード」付きで、オールシーズン快適
8. こだわりの安心設計
9. たっぷり収納&お手入れ簡単

【製品のポイント詳細】

1. 日本初※&国際特許出願中の独自技術「Dial Fit」搭載「ダイヤルヒップシート®」に取外し可能な肩ひも(ダブルショルダー)を付属した新タイプ
ダイヤルを押し込んで回すだけでウエストベルトが腰にフィットするダイヤル式を日本で初めてヒップシートに採用。腰の位置からズレることが少なく、お子さまとすぐ密着。ママと体型差のあるパパの腰にもフィットし、体に負担がかかりにくい仕様です。 ※ 2024年4月時点 自社調べ

Dialfit



2. ヒップシートを利用するママパパの3大悩みをケア

ママパパの身体の負担を軽減する、抱っこの悩みに寄り添った設計。

〈ヒップシートを使用するママパパの3大悩み〉

- ① 子供の重さでヒップシートがズれてきて腰が痛い
- ② 子供の体重が下腹部に食い込んで痛い
- ③ 肩に重さがかかって痛い

3. 肩ひも部分とヒップシートが分離でき 4WAYでの抱っこが可能で 成長に合わせて長く使える

ヒップシート単体で「横抱き」「対面抱っこ」、肩ひもを付けて「対面抱っこ」「前向き抱っこ」と4WAYの抱っこ

が可能。成長に合わせて長く使えます。(対面抱っこ・前向き抱っこは腰がすわった6ヶ月から可能です)

ヒップシート単体

横抱き



対面抱っこ



ダブルショルダーを着けて

対面抱っこ



前向き抱っこ



4. 「Dial Fit」 × 「幅広ウエストベルト」のダブルで支える腰ラク設計

ダイヤルによるフィットと幅広ウエストベルトのダブルで腰をサポート。自然な姿勢をキープでき、お子さまの重さでヒップシートがズれてきて腰が痛い、という悩みをケア。



5. もっちり台座で下腹部もラク

実用新案登録済みの新型「もっちり台座」とウエストガードクッションによりおなかにかかる圧力を分散し、快適なつけ心地を実現。お子さまの体重が下腹部に食い込んで痛いという抱っこの悩みをケア。



6. 「快適トライアングル」 × 「肩クッション1.5倍UP」で 身体の負担を分散

抱っこをした時の身体への負担は腰部、腹部、首肩の3か所へ分散されます。お子さまが動き回っても安定感があり、肩に重さがかかって痛いという抱っこの悩みをケアします。



7. メッシュ部分に着脱OKの「カバー」と「おやすみフード」付きで、オールシーズン快適

夏はメッシュで通気性UP、冬はカバーを付けて防寒と季節に合わせてアレンジ可能。UVカット率99.9%のフードは紫外線や日差し、風からお子さまを守り、おやすみシーンでも活躍。どちらも着脱可能。

8. こだわりの安心設計

身体の小さなお子さまも安心してご使用いただける安全ベルト一体型、お子さまの体重がママパパの方へ自然と傾く30°設計座面、お子さまのおしりズレ防止滑り止め加工、ダイヤルからのびるワイヤーがお子さまの足に当たらないようにするカバー付き。

(ベルトを装着しても使用中は必ず着用者の腕でお子さまを支えてください)

安全ベルト一体型

身体の小さな赤ちゃんもより安心してダブルショルダーをご使用いただけます

安全ベルトを装着しても、着用中は必ず着用者の腕で赤ちゃんを支えてください





9. たっぷり収納&お手入れ簡単

大容量の収納スペース付きで、ちょっとしたお出かけなら鞆いらず。正面のファスナーを開け中に固定されているプラスチックを取り出して洗えるので、清潔に保つことができます。

〈腰に負担がかからない抱っこのコツ〉

Check Point①

ウエストベルトはおへその位置に

ウエストベストは骨盤位置ではなくウエストに巻き、おへその位置にくるように。装着者の腰の位置より上にお子さまのおしりがあることで、負担なくお子さまを支えることができます。

Check Point②

しっかりきつめに締める

ウエストベストがゆるいと、安定せず腰や肩に負担がかかりやすいだけでなく、座面が下がりやすく落下の原因になります。

Check Point③

お子さまとぎゅっと密着

お子さまと装着者の距離が遠いと重さが外側に加わってしまい、腰に負担がかかる原因に。また、装着者との間に隙間ができるとお子さまの姿勢が安定せず苦しい体勢になってしまいます。



間違った位置

骨盤の位置に巻いてしまうと、お子さまの位置が下へ下へと下がってしまいお子さまの重みを感じやすく腰に負担がかかります。

正しい位置

正しい装着位置はウエスト（くびれる部分）。おへその位置に巻くイメージで装着しましょう。

装着時はここを必ずチェック！



【製品情報】

HipGo ダイアルヒップシート®ダブルショルダータイプ

■価格(税込)：6,980円

■対象年齢：生後3ヶ月～36ヶ月、耐荷重20kg

※赤ちゃんの発育により個人差がございます

■商品重量：785g

■販売ページ：

楽天市場：<https://item.rakuten.co.jp/yamabikoya/dialhps/>

Amazon：<https://www.amazon.co.jp/dp/B0D9LS94ZM>

※Amazonページは9月中旬より公開となります



<ケラッタ株式会社とは>

自身も二児の母である下村が代表を務める、信州発のモノづくりの会社です。子育てをするママパパの想いに寄り添い、「憧れではなく、今ほしいもの」を届けるため、お客様との対話を重ね、より多くのママパパから信頼されるブランドになれるよう取り組んでいます。昨年は日本国内にて「楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2023ベビー・マタニティジャンル賞」と「Amazon.co.jp 販売事業者アワード 2023 カテゴリー賞おもちゃベビー部門」をダブルで受賞した唯一のベビーブランドになりました。

◆ケラッタ株式会社 概要

法人名：ケラッタ株式会社

代表：下村祐貴子

設立日：2016年9月

本社：長野県塩尻市広丘野村1031-1 佐川急便松本営業所5F

URL：<https://mxpresskit.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/index.html>

◆MOON-X株式会社 概要（※ケラッタ株式会社はMOON-X株式会社のグループ会社です）

法人名：MOON-X株式会社（ムーンエックス）

代表：長谷川晋

設立日：2019年8月

本社：東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル 13F

URL：<https://www.moon-x.com/>

<<本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先>>

ケラッタ広報 E-MAIL：press@moon-x.com